

四つの門

やさしさの門 たしかさの門 きびしさの門 ゆたかさの門

令和6年度
瑞浪中学校 学校報
特別号(学校評価)
令和7年2月26日(水)

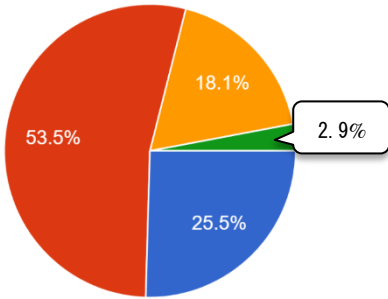
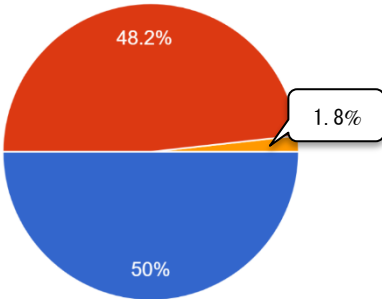
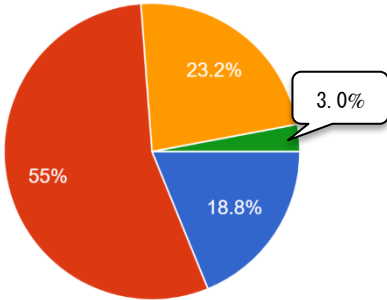
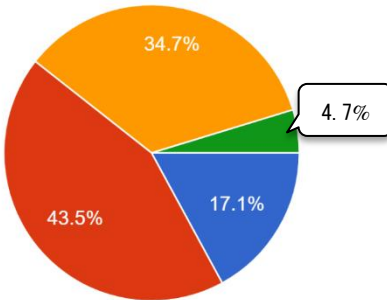
年明け前に行った「学校評価」の生徒アンケート・保護者アンケートの結果をお知らせします。

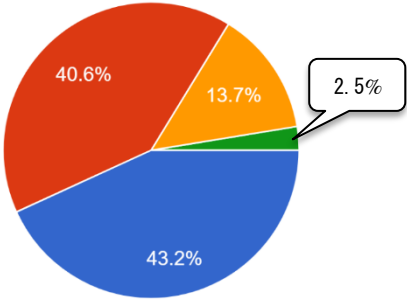
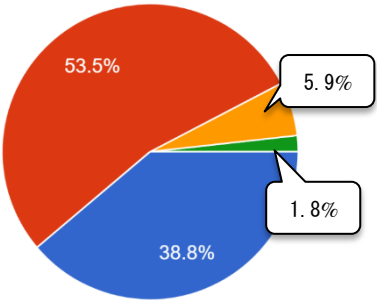
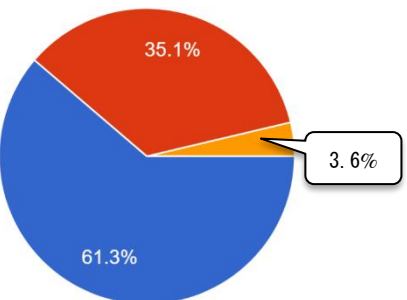
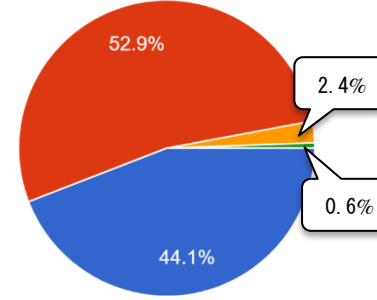
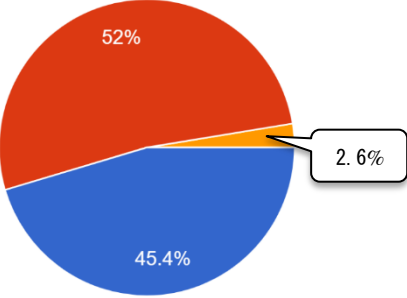
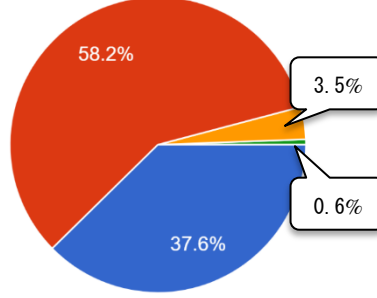
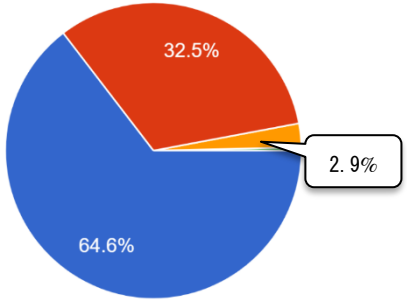
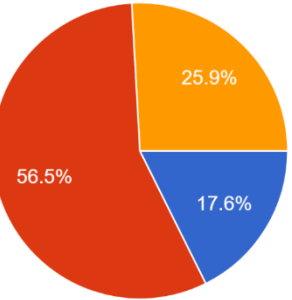
「みずからのちからをふりしぼる なかまとともにみがきあげる」の教育目標の具現に向け、1年間教育活動を行ってきましたが、学校としては、生徒アンケート、保護者アンケートのどちらからも、おおむねよい評価をいただけたものと感じております。

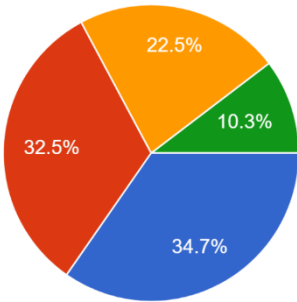
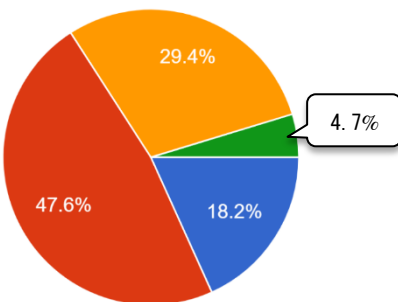
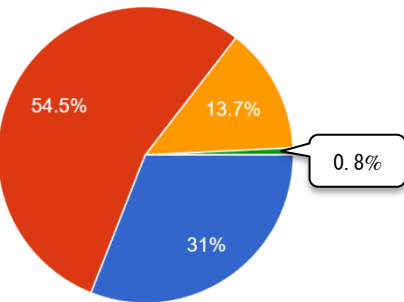
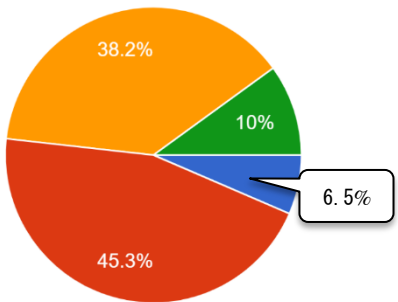
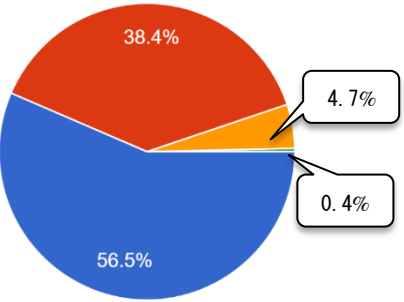
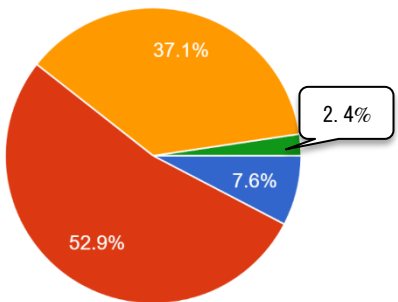
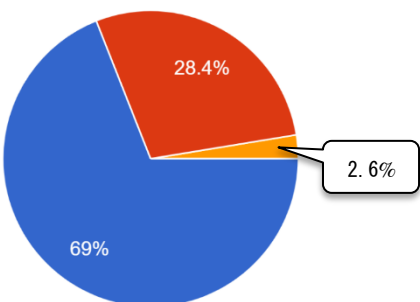
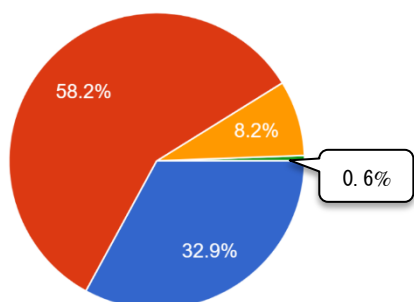
さて、下記につきましては左側が生徒アンケート、右側が保護者アンケートの結果です。生徒・保護者どちらも「非常によい」「よい」の回答が多いもの、反対に生徒と保護者のどちらも「不十分」「悪い」の回答が多いもの、さらには生徒と保護者で回答に差が出たものなど、様々です。グラフにより視覚化を図りましたので、結果をお子様と一緒にご覧いただき、振り返るとともに、今後できそうなことについて話題にさせていただけると幸いです。

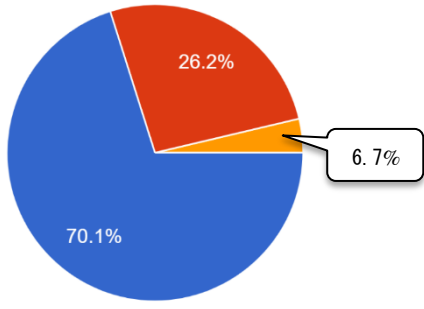
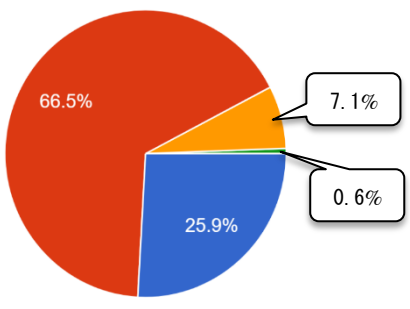
なお、一番右の欄は、結果を踏まえての振り返りと今後できること、できそうなことについての具体的な案を記したものです。ぜひご参照ください。よろしくお願いします。

※すべて評価は「4：非常によい＝青 3：よい＝赤 2：不十分＝橙 1：悪い＝緑」となっています。

生徒アンケート結果	保護者アンケート結果	アンケートの結果から
1 学校だより「四つの門」、学年通信、学級通信等に目を通していますか。	1 学校だより「四つの門」、学年通信、学級通信・メール配信等、各種通信を通して学校の考えや取組が伝えられていますか。	・保護者の方の数値の高さを拝見し、大変うれしく思います。ありがとうございます。お子様と一緒にご覧いただき、話題にさせていただけるよう、今後も、読みたいくなる通信や見やすいメール等、配慮していきます。
		
2 自分で計画を立てて家庭学習を進めることができますか。	2 お子様は、家庭では自分で計画を立てて学習を進めることができますか。	・計画的な家庭学習については、生徒の26.2%、保護者の39.4%が「不十分」「悪い」と回答しています。 ・学校で取り組んでいる「学習計画ノート」をご家庭でもご確認ください。計画的に学習が進められるようになることで、あわせて「主体性」の育成も図られると考えます。 ぜひとも見届けをお願いします。
		

3 学校であったこと(ケガや病気、トラブル等含む)を、家でも話していますか。	3 学校は、お子様のケガや病気、トラブル等について素早く保護者の方に伝えていきますか。	・ケガや病気、トラブル等については、生徒の16.2%が家で話をしていないと答えています。日頃から、学校のできごとに耳を傾けていただくと幸いです。 ・保護者の方は、7.7%の方が学校から話をされていないと回答されています。些細な情報でも、家庭と学校が共通理解できるよう、今後ともご協力をお願いします。
		
4 先生達は、生徒のみなさんや保護者の相談等に丁寧に対応していますか。	4 学校は、お子様や保護者の相談等に誠実な態度で対応していますか。	・大変高い数値の評価をいただき、うれしく思います。今後も、誠実な対応を心掛けるとともに、話しやすい、相談しやすい学校を目指します。気兼ねなく、ご相談ください。
		
5 学校の環境は、みなさんが安全に落ち着いて学ぶ場として、美しく整っていますか。	5 学校の環境は、生徒が安全に落ち着いて学ぶ場として、美しく整っていますか。	・この項目への回答も、大変高い数値となりました。学習環境が、子どもたちにとって整っていることを評価していただけたととらえています。「学習—環境—安全」のつながりを重視し、今後も整った環境づくりを行っていきます。
		
6 学校は、情報機器の使用のルールやインターネット上のモラルについて十分に指導していますか。	6 ご家庭において情報機器の使用やインターネット等の利用についてルールを決めていますか。	・質問6については、お子様と保護者の間に大きな差が生まれています。この差は、情報機器の使用媒体や使い方のルールにおいて、学校と家庭で違いがあるためであると考えます。 ・この違いは、ご家庭ごとにも見られると考えます。そのため、「共通のルール」を決めることは難しいとは思いますが、再度使い方のルールについては、ご家族で話し合ってみるとよいかもしれませ
		

7 家庭において、タブレット端末を、教科学習、調べ学習、オンライン等で活用していますか。	7 ご家庭においてタブレット端末を、教科学習、調べ学習、オンライン等で活用されていますか。	ん。あわせて、情報モラルにかかわる内容の教育講演会を行うことについても考えていく必要があると考えます。 まずは、ご家庭での見届けをお願いします。
		
8 学校では、コミュニティ・スクールの活動として、あいさつ運動やボランティア活動に取り組んでいます。が、地域との繋がりを感じますか。	8 本校ではコミュニティ・スクールに取り組んでいます。「コミュニティ・スクール」とはどのようなものかご存じですか。	・保護者の質問項目8からは、学校運営協議会の方との連携が必要であることを感じました。今後、地域の方を含め、学校運営協議会の取組についてお知らせできるようにしていきます。 ・生徒アンケート8と保護者アンケート9を比較してみても、地域とのつながりをさらに高めることを必要であることが分かりました。 ・生徒アンケート9にあるように、「あいさつ」は、瑞中の重点活動の一つです。保護者の方だけでなく、地域の方も巻き込んで、さらに「あいさつ」を『宝物』にしたいものです。「できる人」が、「できる場所」で、「できるとき」にあいさつをしていただけるとよいと思います。それが、結果的に「地域に生きる瑞中生」につながっていくと信じています。 ※なお、今年度の学校運営協議会の重点活動も「あいさつ」でした。
		
9 家族や友達、先生等、出会った人とあいさつをしていますか。	9 学校やコミュニティ・スクールでは、「挨拶」「ボランティア活動」等に力を入れて、地域とのつながりを創ってきました。お子様は地域とつながっていますか。	・生徒アンケート、保護者アンケートの高評価をうれしく思います。しかし、不十分（保護者には「悪い」の回答あり）の回答もありました。この部分を「0」に近付けることで、さらに学校が「居心地のよい場所」になると思いますので、より一層仲間との交流や活動の場を設けます。
		
10 友達との関係は良好だと思いますか。	10 お子さんの友達関係は良好だと思いますか。	
		

11 学校に自分の居場所（安心して生活できる場）はありますか。	11 学校の構えとして「その子のありのままを受け入れ、その子のよさや可能性を引き出し、伸ばす教育」を実践してきましたが、いかがですか。	・学校が「安心できる」となっていることをうれしく思います。「ありのままを受け入れること」「よさや可能性を引き出すこと・伸ばすこと」に重点を置いて、今後も指導していきます。
		
12 授業中、「分かる」「楽しい」と感じるときはありますか。	12 学校は、お子様が「分かる」「楽しい」と感じる授業ができていると思いますか。	・学校においては、「授業が命」とであるととらえ、日々指導に当たっています。子どもたちの「できた」「わかった」が私たち教職員の喜びであるとともに、その喜びから生み出された授業によってさらに力をつけていく子どもたちが生まれていくことを楽しみにしています。
